

オックスフォード大学上廣応用倫理センター
ジュリアン・サヴァレスキュ教授
公開講演会

The Moral Imperative to Gene Edit



ジュリアン・サヴァレスキュ教授は、オックスフォード大学 上廣応用倫理センター長で、現代の生命倫理分野を牽引する世界的に著名な研究者です。講演では、遺伝子編集に関する倫理的な問題や倫理的な規範が考察されます。

どなたでも
ご参加いただけます

参加無料
事前登録不要

Prof. Julian Savulescu
The Oxford Uehiro Centre for Practical Ethics
University of Oxford

2020年1月21日(火)

時間：14:00 – 16:00

会場：東京大学本郷キャンパス
山上会館 2階 大会議室

※会場へのアクセスは以下のページをご覧ください

https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html

※講演・質疑応答は全て英語のみで
通訳はつきません。

主催：日本学術会議哲学委員会 24期「いのちと心を考える分科会」

科研費「ゲノム編集をめぐる倫理規範の構築を目指して—科学技術イノベーションと人間の尊厳」

共催：東京大学大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター 上廣死生学・応用倫理講座